



2024年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2024年5月15日

上場会社名 ニホンフラッシュ株式会社
コード番号 7820 URL <https://www.nfnf.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高橋 栄二

問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 石本 恭之

TEL 0885-32-3431

定時株主総会開催予定日 2024年6月21日

配当支払開始予定日

2024年6月6日

有価証券報告書提出予定日 2024年6月21日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期の連結業績(2023年4月1日～2024年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	25,899	5.2	1,499	34.9	1,909	28.3	1,329	29.4
2023年3月期	27,327	17.4	2,305	52.6	2,664	50.7	1,882	51.0

(注) 包括利益 2024年3月期 2,891百万円 (5.8%) 2023年3月期 3,070百万円 (53.6%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	56.04		4.2	4.3	5.8
2023年3月期	75.12		6.2	6.2	8.4

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	44,951	32,800	70.3	1,388.37
2023年3月期	43,595	32,868	72.5	1,261.80

(参考) 自己資本 2024年3月期 31,594百万円 2023年3月期 31,616百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	1,704	1,557	2,169	4,139
2023年3月期	2,413	933	1,125	5,980

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期		18.00		18.00	36.00	902	47.9	3.0
2024年3月期		18.00		18.00	36.00	819	64.2	2.7
2025年3月期(予想)		18.00		18.00	36.00			

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	30,000	15.8	2,500	66.7	2,550	33.5	1,800	35.4	79.10

注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期	25,060,000 株	2023年3月期	25,060,000 株
期末自己株式数	2024年3月期	2,303,242 株	2023年3月期	3,242 株
期中平均株式数	2024年3月期	23,718,233 株	2023年3月期	25,056,758 株

(参考)個別業績の概要

2024年3月期の個別業績(2023年4月1日～2024年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	10,233	4.6	1,114	7.8	1,590	19.1	1,105	15.8
2023年3月期	9,785	10.9	1,208	1.4	1,335	13.5	955	14.5

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期	46.63	
2023年3月期	38.13	

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
2024年3月期	14,370		9,550		66.5		419.66	
2023年3月期	14,182		10,940		77.1		436.62	

(参考) 自己資本 2024年3月期 9,550百万円 2023年3月期 10,940百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 経営成績に関する分析	2
(2) 財政状態に関する分析	3
(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 企業集団の状況	5
3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
4. 連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 連結貸借対照表	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	8
連結損益計算書	8
連結包括利益計算書	9
(3) 連結株主資本等変動計算書	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	13
(セグメント情報等)	14
(1株当たり情報)	19
(重要な後発事象)	19

1. 経営成績等の概況

(1) 経営成績に関する分析

①当連結会計年度の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症対策の行動制限解除に伴い、経済活動の正常化が着実に進みました。また円安によるインバウンド需要の回復、雇用や所得環境の改善等により、個人消費及び企業の設備投資の増加基調が持続し、景気は緩やかな回復基調で推移しました。しかしながら、長期化するウクライナ情勢に加え、中東情勢も悪化する等、地政学的なリスクの高まりや世界的なインフレ圧力による金融引き締めが継続されている状況下で、資源価格の高騰、物価高や、賃金上昇の影響、建設業・運送業における2024年問題もあり、先行きは不透明な状況が続いております。

国内の住宅市場においては、当連結会計年度の新設住宅着工戸数は、前年度比7.0%減の800千戸と2年連続の減少となりました。利用関係別戸数では、持家は同11.5%減（220千戸）、貸家は同2.0%減（340千戸）、そして当社のコアとなる分譲住宅の内、特にマンション市場は同12.0%減（100千戸）と大幅に減少しており、厳しい環境が続いております。

このような厳しい状況の中、受注残の消化も順調に進み、国内売上高は前年同期比7.0%増の102億28百万円となりました。また、製造面においても、原材料価格、エネルギー価格、運送費、そして人件費等の各コストが上昇している状況の中で、製造プロセスの見直し、省力化設備の導入や工場レイアウトの改善を継続的に実施し、生産性向上、原価低減活動を継続的に実施してまいりました。

一方、中国においては、年初のゼロコロナ政策の完全解除に伴い、景気回復への期待と不動産市況の回復を予測しておりましたが、過去の不動産開発業者に対する資金調達総量規制が緩和されつつあるとはいえ、依然として厳しい状況下に置かれております。また、経済成長率も昨年度の3%から5.2%まで回復し、中国政府が掲げていた5%前後という目標は達成されたものの、景気回復は力強さを欠く状況が続いております。しかしながら、各都市における不動産市況の回復対策として、住宅購入時の頭金比率や住宅ローン金利の引き下げはもとより、一部地域では不動産販売制限が完全に外されたところもあり、今後の市況について、継続して注視してまいります。

このような状況の中で、当社グループの江西省宜春工場では、2023年3月に金属防火ドア（甲級、乙級）、木製防火ドア（甲級、乙級）の製造認定及び工場認定を取得し、製造販売の認定を得ました。また9月には、新たな製品ラインナップとなる外装防火ドア（玄関ドア）の専門代理店を上海市で営業開始し、拡販体制を整備しました。さらに、台湾で建設業等を展開する潤泰グループの潤泰精密材料股分有限公司と業務提携に関する協定を締結しました。この業務提携においては、台湾の住宅市場に当社製品の内装住宅部品（インテリアドア、造作材、収納ユニット、流し台）および外装防火ドア（木質、鋼質）を供給していきます。12月には台北市の潤泰グループが運営する商業施設内にショールームの開業をしました。また、新しく商業施設向け製品（チェーン店化されているコンビニエンスストアを含む店舗のカウンター、ガスレンジ、流し台及び展示棚）の販売を開始しました。

以上の状況の中、当社グループにおける当連結会計年度における売上高は、258億99百万円（前年同期比5.2%減）、営業利益は、14億99百万円（同34.9%減）、経常利益は、19億9百万円（同28.3%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は、13億29百万円（同29.4%減）となりました。

②セグメントごとの経営成績

日本について、売上高は、102億28百万円（前年同期比7.0%増）、営業利益は、11億14百万円（同7.8%減）となりました。

中国について、売上高は、156億70百万円（前年同期比11.8%減）、貸倒引当金繰入額440百万円の急遽追加計上を余儀なくされたこと等により、営業利益は、3億85百万円（同64.8%減）となりました。

③次期の見通し

今後の経済見通しにつきましては、地政学的リスクの高まりや、急激な円安の影響による資源やエネルギー価格の高騰、人件費や運送費等の様々なコスト上昇要因があり、先行きは不透明な状況が続くと思われ、経営環境は依然として厳しい状況が続くものと予想されます。

このような状況の中で、日本におきましては新規顧客、既存顧客への訪問頻度を高め、顧客ニーズを的確に掴み、受注獲得に努めてまいります。また、製造面においては、創業60周年を迎える来年度に向け、工場のリニューアル工事を進め、生産性はもとより、作業環境改善を行い、安心・安全な工場を目指してまいります。

中国におきましては、不動産市場の低迷が続く中、中国政府によるディベロッパーへの販売支援策や中国各地で住宅市場を活性化させるためのテコ入れ策が次々と打ち出されていますが、購入希望者の信頼感を向上させ、業界の期待を回復させるには今少し時間がかかると思われまます。このような状況の中、従来の分譲マンション市場だけに頼るのではなく、台湾での業務提携、ルート販売の拡充、商業施設向け等、販売チャネルの拡大を行うと同時に、外装用防火ドア等商品ラインナップの拡充を行い、売上の拡大を図っております。

以上により、次期の売上高は、300億円（前年同期比15.8%増）、営業利益は、25億円（同66.7%増）、経常利益は、25億5百万円（同33.5%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は、18億円（同35.4%増）を見込んでおります。

(2) 財政状態に関する分析

①資産、負債及び純資産の状況

当連結会計年度末における資産総額は、449億51百万円となり、前連結会計年度末より、13億56百万円増加しております。これは主に、投資不動産が21億6百万円、投資有価証券が6億31百万円増加し、売掛金が5億97百万円減少したことによるものです。

負債総額は121億51百万円となり、前連結会計年度末より14億24百万円増加しております。これは主に短期借入金の増加8億3百万円、支払手形及び買掛金の増加4億24百万円によるものです。

純資産につきましては、328億円となり、前連結会計年度末より67百万円減少しております。これは主に利益剰余金の増加4億53百万円、為替換算調整勘定の増加11億59百万円、自己株式の増加20億83百万円によるものです。

②キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、41億39百万円となり、前連結会計年度末より18億40百万円減少となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度において営業活動による資金の増加は17億4百万円（前期比29.4%減）となりました。これは、主に17億77百万円の税金等調整前当期純利益の計上によるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度において投資活動による資金の減少は15億57百万円（前期は9億33百万円の減少）となりました。これは、主に定期預金の預入による支出23億78百万円、定期預金の払戻による収入7億92百万円によるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度において財務活動による資金の減少は21億69百万円（前期は11億25百万円の減少）となりました。これは、主に自己株式の取得による支出20億85百万円、配当金の支払額8億60百万円によるものです。

(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主の皆様に適正な利益還元を行うことは、企業目的の重要な課題であると考えており、中長期の視点から将来の事業拡大と財務体質の強化のために必要な内部留保を確保すると同時に、業績に応じて安定した配当を継続していくことを基本方針としております。

従いまして、当期配当金については、業績、財務状況等を総合的に勘案した結果、期末配当金を2023年5月12日付「2023年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」の通り1株当たり18円とさせていただく予定です。これにより年間配当金は、既に実施させていただきました第2四半期末配当金の18円と合わせて、1株当たり36円となります。

次期の配当金につきましては、中間・期末配当それぞれを18円とし、年間配当金は1株当たり36円を予定しております。

2. 企業集団の状況

(1) 事業の内容

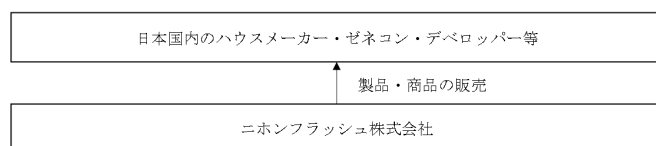
当社グループは、当社及び海外連結子会社6社で構成されており、室内ドア、収納ボックス及び化粧造作材等の内装システム部材の製造販売を主に行っております。

当社グループの事業形態は、国内市場では当社において、内装システム部材の製造販売を行っております。海外市場では昆山日門建築裝飾有限公司、日門（青島）建材有限公司及び日門（江西）建材有限公司において、内装システム部材の製造販売を行っております。日門（上海）貿易有限公司においては建材全般の販売及び輸出入貿易を行っております。当社グループの事業区分は次のとおりであり、「4. 連結財務諸表及び主な注記 (5) 連結財務諸表に関する注記事項」に掲げるセグメントの区分と同一であります。

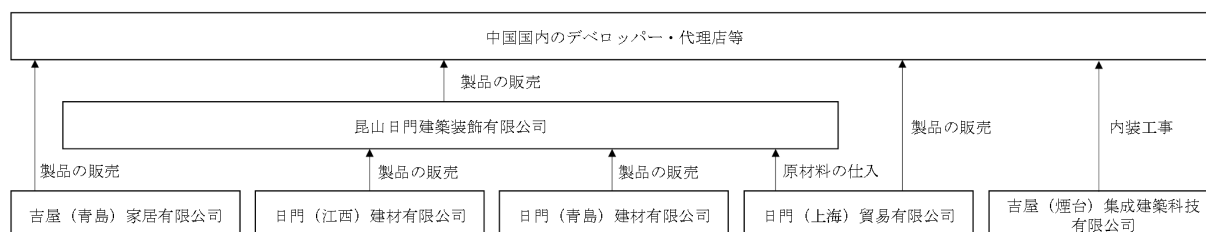
事業区分	主要製品	会社名
日本	内装システム部材	ニホンフラッシュ株式会社
中国	内装システム部材	昆山日門建築裝飾有限公司 日門（青島）建材有限公司 日門（上海）貿易有限公司 日門（江西）建材有限公司 吉屋（煙台）集成建築科技有限公司 吉屋（青島）家居有限公司

(2) 事業系統図

【日本】



【中国】



3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

4. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,833,253	8,725,974
受取手形	243,067	214,573
電子記録債権	573,620	665,145
売掛金	19,626,519	19,028,541
商品及び製品	1,317,562	1,111,388
仕掛品	611,779	516,095
原材料及び貯蔵品	902,029	759,914
前渡金	76,520	147,785
未収入金	413,432	528,114
その他	91,176	154,451
貸倒引当金	△294,892	△745,665
流動資産合計	32,394,070	31,106,318
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6,388,373	6,614,656
減価償却累計額	△3,017,576	△3,310,875
建物及び構築物（純額）	3,370,797	3,303,781
機械装置及び運搬具	4,651,086	4,917,787
減価償却累計額	△2,482,760	△2,905,512
機械装置及び運搬具（純額）	2,168,326	2,012,275
土地	1,019,213	1,019,213
建設仮勘定	38,570	12,560
その他	535,209	586,439
減価償却累計額	△407,872	△459,746
その他（純額）	127,337	126,692
有形固定資産合計	6,724,245	6,474,523
無形固定資産		
その他	769,519	803,653
無形固定資産合計	769,519	803,653
投資その他の資産		
投資有価証券	1,540,964	2,172,046
出資金	354,004	379,812
会員権	8,133	7,733
投資不動産	1,469,172	3,575,618
繰延税金資産	10,322	125,374
その他	325,249	306,894
投資その他の資産合計	3,707,846	6,567,479
固定資産合計	11,201,610	13,845,657
資産合計	43,595,680	44,951,975

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,177,120	4,601,852
電子記録債務	1,659,986	1,934,017
短期借入金	1,293,360	2,096,546
未払金	1,872,504	1,623,690
未払法人税等	381,626	280,058
未払消費税等	278,469	154,919
契約負債	496,917	684,752
賞与引当金	101,287	103,848
その他	32,496	45,296
流動負債合計	10,293,768	11,524,981
固定負債		
長期未払金	256,800	256,800
繰延税金負債	22,784	221,140
退職給付に係る負債	154,187	148,743
固定負債合計	433,772	626,684
負債合計	10,727,540	12,151,665
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,117,501	1,117,501
資本剰余金	1,825,186	1,825,186
利益剰余金	24,439,310	24,893,068
自己株式	△1,201	△2,085,001
株主資本合計	27,380,796	25,750,754
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	497,440	945,676
為替換算調整勘定	3,739,657	4,898,659
退職給付に係る調整累計額	△1,364	△303
その他の包括利益累計額合計	4,235,733	5,844,031
非支配株主持分	1,251,610	1,205,522
純資産合計	32,868,139	32,800,309
負債純資産合計	43,595,680	44,951,975

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	27,327,702	25,899,038
売上原価	20,310,402	19,434,300
売上総利益	7,017,300	6,464,738
販売費及び一般管理費	4,711,745	4,964,835
営業利益	2,305,554	1,499,903
営業外収益		
受取利息	129,357	145,839
受取配当金	70,170	73,036
企業発展助成金収入	205,569	76,142
為替差益	5,491	115,892
その他	54,265	56,397
営業外収益合計	464,853	467,308
営業外費用		
支払利息	50,528	16,074
手形売却損	44,996	33,664
その他	10,203	7,936
営業外費用合計	105,728	57,674
経常利益	2,664,679	1,909,536
特別利益		
固定資産売却益	-	1,211
特別利益合計	-	1,211
特別損失		
固定資産売却損	4,659	407
投資不動産売却損	-	36,129
訴訟関連損失	-	96,135
その他	-	654
特別損失合計	4,659	133,326
税金等調整前当期純利益	2,660,019	1,777,421
法人税、住民税及び事業税	779,539	666,723
法人税等調整額	△27,218	△112,308
法人税等合計	752,320	554,414
当期純利益	1,907,699	1,223,006
非支配株主に帰属する当期純利益又は非支配株主に 帰属する当期純損失(△)	25,342	△106,173
親会社株主に帰属する当期純利益	1,882,357	1,329,179

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益	1,907,699	1,223,006
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△16,539	448,235
為替換算調整勘定	1,175,693	1,219,088
退職給付に係る調整額	4,018	1,060
その他の包括利益合計	1,163,172	1,668,385
包括利益	3,070,872	2,891,391
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	2,984,679	2,937,478
非支配株主に係る包括利益	86,193	△46,087

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自2022年4月1日 至2023年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,117,501	1,825,186	23,416,260	△1,201	26,357,747
当期変動額					
剰余金の配当			△851,929		△851,929
従業員奨励および福利基金			△7,377		△7,377
親会社株主に帰属する当期純利益			1,882,357		1,882,357
自己株式の取得					-
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	1,023,049	-	1,023,049
当期末残高	1,117,501	1,825,186	24,439,310	△1,201	27,380,796

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調 整累計額	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	513,979	2,624,814	△5,383	3,133,410	1,165,417	30,656,575
当期変動額						
剰余金の配当						△851,929
従業員奨励および福利基金						△7,377
親会社株主に帰属する当期純利益						1,882,357
自己株式の取得						-
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△16,539	1,114,842	4,018	1,102,322	86,193	1,188,515
当期変動額合計	△16,539	1,114,842	4,018	1,102,322	86,193	2,211,564
当期末残高	497,440	3,739,657	△1,364	4,235,733	1,251,610	32,868,139

当連結会計年度（自2023年4月1日 至2024年3月31日）

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,117,501	1,825,186	24,439,310	△1,201	27,380,796
当期変動額					
剰余金の配当			△860,643		△860,643
従業員奨励および福利基金			△14,778		△14,778
親会社株主に帰属する当期純利益			1,329,179		1,329,179
自己株式の取得				△2,083,800	△2,083,800
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	-	-	453,757	△2,083,800	△1,630,042
当期末残高	1,117,501	1,825,186	24,893,068	△2,085,001	25,750,754

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調 整累計額	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	497,440	3,739,657	△1,364	4,235,733	1,251,610	32,868,139
当期変動額						
剰余金の配当						△860,643
従業員奨励および福利基金						△14,778
親会社株主に帰属する当期純利益						1,329,179
自己株式の取得						△2,083,800
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	448,235	1,159,002	1,060	1,608,298	△46,087	1,562,211
当期変動額合計	448,235	1,159,002	1,060	1,608,298	△46,087	△67,830
当期末残高	945,676	4,898,659	△303	5,844,031	1,205,522	32,800,309

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	2,660,019	1,777,421
減価償却費	653,881	681,310
為替差損益(△は益)	△14,914	△106,729
貸倒引当金の増減額(△は減少)	103,761	435,949
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	5,223	△3,918
賞与引当金の増減額(△は減少)	△2,814	2,561
受取利息及び受取配当金	△199,527	△218,875
支払利息	50,528	16,074
有形固定資産売却損益(△は益)	4,659	△803
投資不動産売却損益(△は益)	-	36,129
訴訟関連損失	-	96,135
売上債権の増減額(△は増加)	522,513	△997,064
棚卸資産の増減額(△は増加)	601,777	547,873
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,257,724	579,709
未払消費税等の増減額(△は減少)	29,757	△134,102
その他の資産の増減額(△は増加)	△207,953	△160,517
その他の負債の増減額(△は減少)	115,971	△160,763
その他	591	△2,928
小計	3,065,751	2,387,460
利息及び配当金の受取額	201,283	217,874
利息の支払額	△50,528	△15,763
法人税等の支払額	△802,935	△789,412
訴訟関連損失の支払額	-	△96,135
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,413,571	1,704,024
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,560,000	△2,378,400
定期預金の払戻による収入	980,757	792,800
有形固定資産の取得による支出	△360,266	△188,488
無形固定資産の取得による支出	△2,641	△30,046
有形固定資産の売却による収入	20,961	2,957
投資不動産の売却による収入	-	256,412
投資有価証券の取得による支出	△12,459	△12,817
投資活動によるキャッシュ・フロー	△933,648	△1,557,583
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△198,728	777,426
長期借入金の返済による支出	△74,977	-
配当金の支払額	△851,929	△860,643
自己株式の取得による支出	-	△2,085,883
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,125,635	△2,169,100
現金及び現金同等物に係る換算差額	88,958	182,179
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	443,246	△1,840,479
現金及び現金同等物の期首残高	5,537,007	5,980,253
現金及び現金同等物の期末残高	5,980,253	4,139,774

(5) 連結財務諸表に関する注記事項
(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は2023年8月31日開催の取締役会において、会社法第459条第1項及び当社定款の規定に基づき、自己株式の取得に係る事項を決議し、2023年9月1日付で自己株式立会外買付取引（ToSTneT-3）により2,300,000株の取得を行いました。この結果、当連結会計年度において自己株式が2,083,800千円増加し、当連結会計年度末において自己株式が2,085,001千円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、日本及び中国にて内装システム部材の製造販売を行っております。

したがって、当社グループは、日本及び中国を基礎とした地域別のセグメントから構成されており、「日本」及び「中国」の2つを報告セグメントとしております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は、双方協議の上、合理的に決定された価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度（自2022年4月1日 至2023年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	日本	中国	計		
売上高					
外部顧客への売上高	9,556,322	17,771,379	27,327,702	-	27,327,702
セグメント間の内部売上高 又は振替高	228,812	46,681	275,494	△275,494	-
計	9,785,135	17,818,061	27,603,196	△275,494	27,327,702
セグメント利益	1,208,683	1,096,871	2,305,554	-	2,305,554
セグメント資産	14,182,486	33,091,234	47,273,720	△3,678,040	43,595,680
セグメント負債	3,243,507	8,192,967	11,436,474	△708,934	10,727,540
その他の項目					
減価償却費	97,171	556,709	653,881	-	653,881
受取利息	23,923	121,455	145,378	△16,021	129,357
支払利息	1,863	64,686	66,549	△16,021	50,528
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	107,743	302,304	410,047	-	410,047

(注) 1. 調整額はセグメント間取引消去によるものであります。

2. セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

3. 中国セグメントの外部顧客への売上高のうち、昆山日門建築裝飾有限公司に係る売上高は13,446,384千円となっております。

当連結会計年度（自2023年4月1日 至2024年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	日本	中国	計		
売上高					
外部顧客への売上高	10,228,318	15,670,720	25,899,038	-	25,899,038
セグメント間の内部売上高 又は振替高	4,829	139,807	144,636	△144,636	-
計	10,233,147	15,810,528	26,043,675	△144,636	25,899,038
セグメント利益	1,114,271	385,631	1,499,903	-	1,499,903
セグメント資産	14,370,161	34,197,744	48,567,905	△3,615,930	44,951,975
セグメント負債	4,820,414	7,990,232	12,810,646	△658,980	12,151,665
その他の項目					
減価償却費	98,202	583,108	681,310	-	681,310
受取利息	34,746	144,838	179,584	△33,744	145,839
支払利息	2,091	47,727	49,819	△33,744	16,074
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	69,993	107,157	177,150	-	177,150

(注) 1. 調整額はセグメント間取引消去によるものであります。

2. セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

3. 中国セグメントの外部顧客への売上高のうち、昆山日門建築裝飾有限公司に係る売上高は10,788,102千円となっております。

【関連情報】

前連結会計年度（自2022年4月1日 至2023年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

当連結グループは、内装システム部材事業の専門メーカーであり、全ての外部顧客への売上が、単一の製品・サービスの区分となるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	中国	合計
9,556,322	17,771,379	27,327,702

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

(単位：千円)

日本	中国	合計
1,590,988	5,133,256	6,724,245

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
万科企業股份有限公司及びそのグループ会社	9,789,399	中国
大和ハウス工業株式会社及びそのグループ会社	2,805,525	日本

当連結会計年度（自2023年4月1日 至2024年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

当連結グループは、内装システム部材事業の専門メーカーであり、全ての外部顧客への売上が、単一の製品・サービスの区分となるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	中国	合計
10,228,318	15,670,720	25,899,038

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

(単位：千円)

日本	中国	合計
1,560,052	4,914,471	6,474,523

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
万科企業股份有限公司及びそのグループ会社	5,963,234	中国
大和ハウス工業株式会社及びそのグループ会社	2,804,307	日本

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自2022年4月1日 至2023年3月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自2023年4月1日 至2024年3月31日）

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度（自2022年4月1日 至2023年3月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自2023年4月1日 至2024年3月31日）

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度（自2022年4月1日 至2023年3月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自2023年4月1日 至2024年3月31日）

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	1,261.80円	1,388.37円
1株当たり当期純利益	75.12円	56.04円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	1,882,357	1,329,179
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	1,882,357	1,329,179
普通株式の期中平均株式数(千株)	25,056	23,718

(重要な後発事象)

該当事項はありません。